

☆「**ブルーカードシステム(休日夜間病状急変時対応システム)導入に向けた会員説明会**」は、**9月24日(土)午後3時30分**から開催予定(学術講演会後)。参加希望の場合は、次頁「**参加票**」を提出されたい。

<終了>

◎本レポートのバックナンバーは、河内長野市医師会ホームページからダウンロード可能。今回、前号までの全レポートを一挙公開。トップページ右側の「**地域連携室**」(橙色)をクリック⇒「**れんけいレポート**」(地域連携室の活動報告)をクリック⇒第1～10号(PDFファイル)。ご利用頂きたい。

☆「**地域をみるみるコーナー**」：「コノミヤ」南花台店～8月8日(月)・第1回

地域には医療機関、薬局、介護施設、商業施設、神社・仏閣はじめ色々な社会資源がある。今月号から、地域の色々な施設等を巡り、み(見・観・診)て感じて考えたことをお伝えしたい。

2階フロアの一角に、「コノミヤテラス」という地域コミュニティ拠点があり、食と健康相談会や交流カフェ等が行われている。ここに来て、多職種はじめ色々な社会資源の連携も重要であり、作(造)るだけでなく、今あるものを活用するのにも一考と改めて感じた。

◎「まちのれんけい室」(れんけいカフェ含む)構想：全国で初の“医師会立”の開設を目指す！！

全国で「まちの保健室」の開設が広まっているが、それに連携機能等を加味した、地域の連携拠点を目指す。コンセプトは「受ける、聞く、つなげる」で、専門職による健康チェック、各種相談はもとより、医療機関、介護施設、ケアマネジャーの紹介(つなぎ)等も行う。併せて、「れんけいカフェ」も開設し、まずは多職種の専門職が集う場を目指していきたい。

◇河内長野市ケアネットワーク会議ケアマネ部会：8月4日(木)開催(於・河内長野市医師会地域連携室)

各機関からの連絡・報告、研修等が行われたが、厚生労働省令に基づく訪問看護サービス等導入にあたっての注意点(ケアマネジャーが調整)が喚起された。また、8月10日には全居宅介護支援事業所に対して、厚生労働省令(第十三条・居宅介護支援の具体的取扱方針)が一斉送信された。

◇河内長野市との懇談：8月2日(火)、保健福祉部等の担当者と喫緊課題について協議。8月23日(火)には島田智明新市長を表敬訪問し、健康、検診、医療介護連携等について懇談を行った。

□「大阪府在宅医療推進事業説明会・在宅医療推進コーディネータ研修会」：8月3日(水)開催(於・大阪府医師会館)

平成28年度事業概要等の説明があり、中尾正俊副会長(大阪府医師会)は「現在34地区医師会が参加しているが、本会としては、超高齢社会に向けて地域包括ケアシステム構築、慢性期医療整備のため、本事業に力を入れていきたい」と強調。今年度事業は漸くスタートラインに立った。

☆【Topics】

○「新たな時代に対応した福祉の提供ビジョン」：厚生労働省(社会・援護局)は昨年9月、新しい地域包括支援体制の実現を目指すべき、同ビジョンを発表した。具体的には、分野横断的支援体制の確立を企図し、その先進的な取組みとして、静岡県富士宮市のワンストップ型相談窓口の実例を紹介。ここでは、地域包括支援センターにおいて、高齢者、障害者、女性、子どもを対象に初期相談等を実施しており、主訴が明確な人は各種相談窓口へ繋ぐシステムを取っている。次々頁参照。

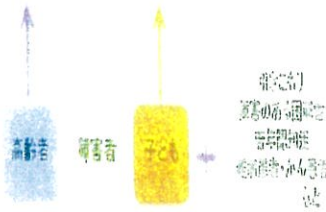
～新たな時代に対応した福祉の提供ビジョン～

4つの改革

新しい地域包括支援体制

(包括的な均等支援)システム

1 包括的な相談から見立て、支援調整の組み立て+資源開発



① 地域により
・ワンストップ型
・連携強化型
による対応

② 地域をフィールドに
保健福祉と雇用や
農業、教育など
異分野とも連携

誰もがその
ニーズに
合った支援
を受けられ
る地域づくり

2 高齢、障害、児童等への総合的な支援の提供

① 多世代交流・多機能型の福祉拠点の整備推進

・運営ノウハウの共有
・規制緩和の検討 等

② 1を通じた総合的な支援の提供

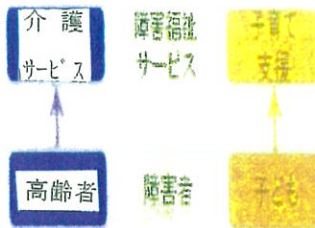
サービス提供の
ほか地域づくりの
拠点としても活用

背景・課題

① 福祉ニーズの多様化・複雑化

複合的な課題を有する場合や分野
横断的な対応等に課題

(副産物のサービス提供)



② 高齢化の中で人口減少が進行

地域の実情に応じた体制整備や
人材確保が課題

新しい支援体制を支える環境の整備

4 総合的な人材の育成・確保

- ① 1を可能とするコーディネート人材の育成
- ② 福祉分野横断的な研修の実施
- ③ 人材の移動促進 等

3 効果的・効率的なサービス提供のための生産性向上

- ① 先進的な技術等を用いたサービス提供手法の効率化
- ② 業務の流れの見直しなど効率的なサービスの促進
- ③ 人材の機能分化など良費で効果的なサービスの促進 等

地域住民の参画と協働により、誰もが支え合う共生社会の実現